

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.12.20

1・2年生冬号



早めに進路について考えよう！

1, 2年生の皆さんにとっては進路などといわれてもまだぴんと来ない人が少なくないでしょう。これまでは高校卒業する時点で、特に就職希望者はほとんど全員が就職先が決まりました。しかし、一昨年のリーマンショック以来。世界中の経済ががたがたとなり、極めて厳しい就職戦線となってしまいました。国立大学を出ても40～50社受験しても中々就職先が決まらないという有様です。本校でも現在10数名の生徒の進路がまだ決まらない状況であり、卒業時までに全員の進路決定が危ぶまれています。希望者全員が卒業時までに進路を決めることの出来ないような時代になってしまいました。皆さんの多くはその時になれば何とかなるだろうと考えているでしょうが。そんな甘い状況ではなくなっています。高校で就職しようとしても就職できない。進学すればよいかといえば進学後に卒業時点で進路が見つからないという最悪の状況です。

1, 2年生の皆さんも早めに進路について考え、日頃からきちんとした生活を心がけなくてはなりません。進路別の今年の概要と今後の注意点を簡単に紹介しましょう。

【就職】

一次で半数が不合格。未だに不合格者の半数弱が進路が決まらない状況にあります。

原因 基礎学力不足 中学1, 2年レベル迄の問題が解けない生徒 他校生との競争に勝てない
欠席多い生徒は極めて不利(3年間で15日以上進路保証できない)

おとなしくて覇気の無い生徒は要注意(今年評定4.1以上の生徒5名不合格)

面接で話の出来ない生徒は要注意

作文の書けない生徒要注意

部の生徒は ~ に関わり不合格者多かった

工業科の生徒も基礎学力無い生徒はダメ

会社の規模にこだわらない(大きな会社は競争激しい)



【進学】

1 進学希望者のほとんどがAO、指定校、一般推薦で合格しました。昨年より進学希望が増え半数余が進学しました。

2 AO入試のエントリーが6月よりスタート 早めに志望先を決める必要あり

3 指定校推薦は確実に合格するが、評定基準を満たすこと、欠席日数15日以内のこと

4 欠席多い生徒はAO入試で応募(学校推薦は出来ない)

5 合格後授業料等払えず辞退した生徒あり 親と事前に良く話しておくこと

6 様々な奨学金制度あり、経済的に厳しくとも方法はある 自分で資料調べてみる

7 国立大学への進学は極めて難しい 意志のあるものは早めにしっかりと受験勉強が必要

8 学校見学は必ず実施すること

9 看護学校は非常に難しい

10 趣味の延長のような進路を考えると卒業後の進路で苦労する 将来の就職を念頭に置いた進路選択をすること